



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

<報道資料>

2018年3月

仙台うみの杜水族館

パリを拠点に世界で活躍するアーティスト河原シンスケ氏と、
仙台うみの杜水族館とのコラボレーションが創り出す
「植物・海の生きもの・映像」の融合イベント

東北らしい華やかな季節の移ろいを気鋭のアーティストが
「和」をテーマに紡ぎだす

「うみに咲く杜」

【 2018年3月21日（水・祝）～7月8日（日） 】

海と人、水と人との、新しいつながりを「うみだす」水族館、『仙台うみの杜水族館』では、3月21日（水・祝）～7月8日（日）の期間、パリを拠点に世界で活躍するアーティストの河原シンスケ氏とコラボした特別企画展「うみに咲く杜」を開催いたします。



<この報道資料に関するお客様のお問い合わせ>

『仙台うみの杜水族館』

TEL : 022-355-2222

仙台うみの杜水族館HP : <http://www.uminomori.jp>



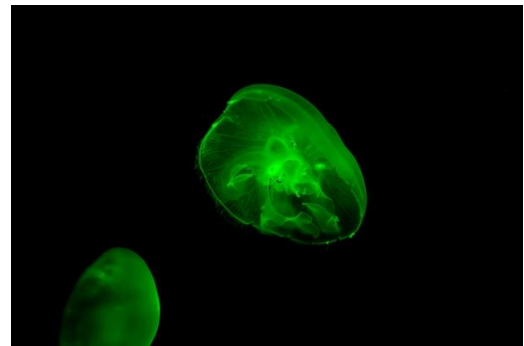
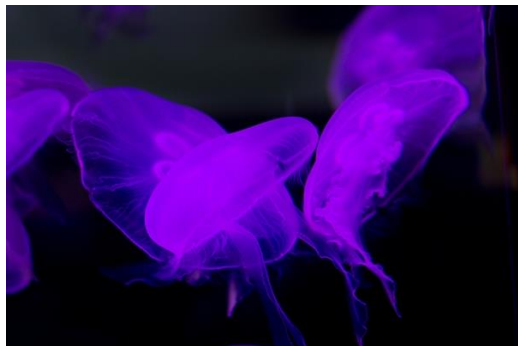
仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

「うみの杜」からインスパイアを受け、トップメゾンのクリエイティブを手がける 河原ワールドが、仙台の地に咲き誇る！！

特別企画展「うみに咲く杜」は、世界的なファッションブランドのクリエイティブを手がけるアートディレクター・河原シンスケ氏と『仙台うみの杜水族館』とが初めてコラボレーションするもの。河原氏の作品テーマの基本となっている「生きる」力を「和」で表現することと、東北らしい「和」を華やかな季節感で表現する当館の展示コンセプトとが融合し、春から初夏にかけての華やかな季節の移ろいを水族館全体に表現しています。

東北らしい季節感の融合

“桜”や仙台にゆかりのある“青葉”など、東北らしい季節感あふれる要素を、和をテーマに仕上げました。また、春から初夏にかけての季節感をお楽しみいただくために、展示テーマを季節に合わせて2期に分けて展開いたします。「うみに咲く杜～MOMOIRO～」(3月21日～5月6日)では、綺麗に咲き誇る桜の花々をイメージし、「うみに咲く杜～MIDORI～」(5月7日～7月8日)では、東北の初夏を象徴する青葉を想起させるイメージを打ち出していきます。



※イメージ

テーマカラー：桜

テーマカラー：青葉



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

□ PROFILE

河原シンスケ

武蔵野美術大学卒業後、80年代初頭よりパリを拠点に活動を開始。

エルメス、バカラ等の広告を手掛けるほか、ルイ・ヴィトン「LE MAGAZINE」のクリエイティブ・ディレクション、La Rochelleのリゾートホテル「cote ocean」の総合デザイン及び、250㎡の天井画を完成させる。

2007年には、オーナー・デザイナーとして、サロンレストラン「usagi」を総合プロデュース。また、アーティストとしてパレレ・

ド・トーキョーにて「ジャイアント・キモノ」や、国立ダンスセンターにて「逆さシャンデリア」など、数多くの作品を発表。

2014年7月 札幌芸術祭で、ルイ・ヴィトンのサポートによるオフィシャル・ディナーのインスタレーションと、ディナーのプロデュース。

2015年1月 約20年ぶりの個展「PaysageMysterieux 神秘的な風景」を日本で開催。

3月銀座ファッションウィークにて銀座三越メインビジュアルを担当。

4月エルメス「プティ アッシュ」のクリエイターとして世界で一点物の作品展開中。

7月 伊勢丹新宿店・グローバルクローゼットにて作品展示と、パッケージデザインを手がけた福美人の練り香水を販売(7/22~8/24)

2016年3月 MISIAのライヴアルバム「MISIA 星空のライヴ SONG BOOK HISTORY OF HOSHIZORA LIVE」(3/9 発売)のジャケットデザインを担当。

4月 伊勢丹新宿店・ハンドバッグ/プロモーションにて、〈ANTEPRIMA/WIREBAG〉とのコラボレーション商品「FACE」を販売(4/27~5/8)。

10月 「京都国際映画祭 2016」にて、「Planete de Lapins うさぎの惑星」(屏風3点・バルーン・映像)を出品。

2017年6月 個展「河原シンスケ展 “Forme”」を開催(6/2~7/27)。

10月 「銀座もとじ 男のきもの」オリジナルコレクション 2017年秋冬にて、コラボレーション。

2018年5月末からパリ左岸 Galerie Pixi で個展開催予定。

クリエイターとして創り続けている。



メッセージ

「杜」や「海」の世界で、元気に生きるいきものたち。
僕達も生きとし生ける、そんな逞しい生きものの一つだということを忘れがちです。
僕が出来る小さな事。それは、絵を描く事。
みなさんの輝く大きな笑いや小さな微笑み、色んな前を向く笑顔を想いながら、
これからも描き続けます。

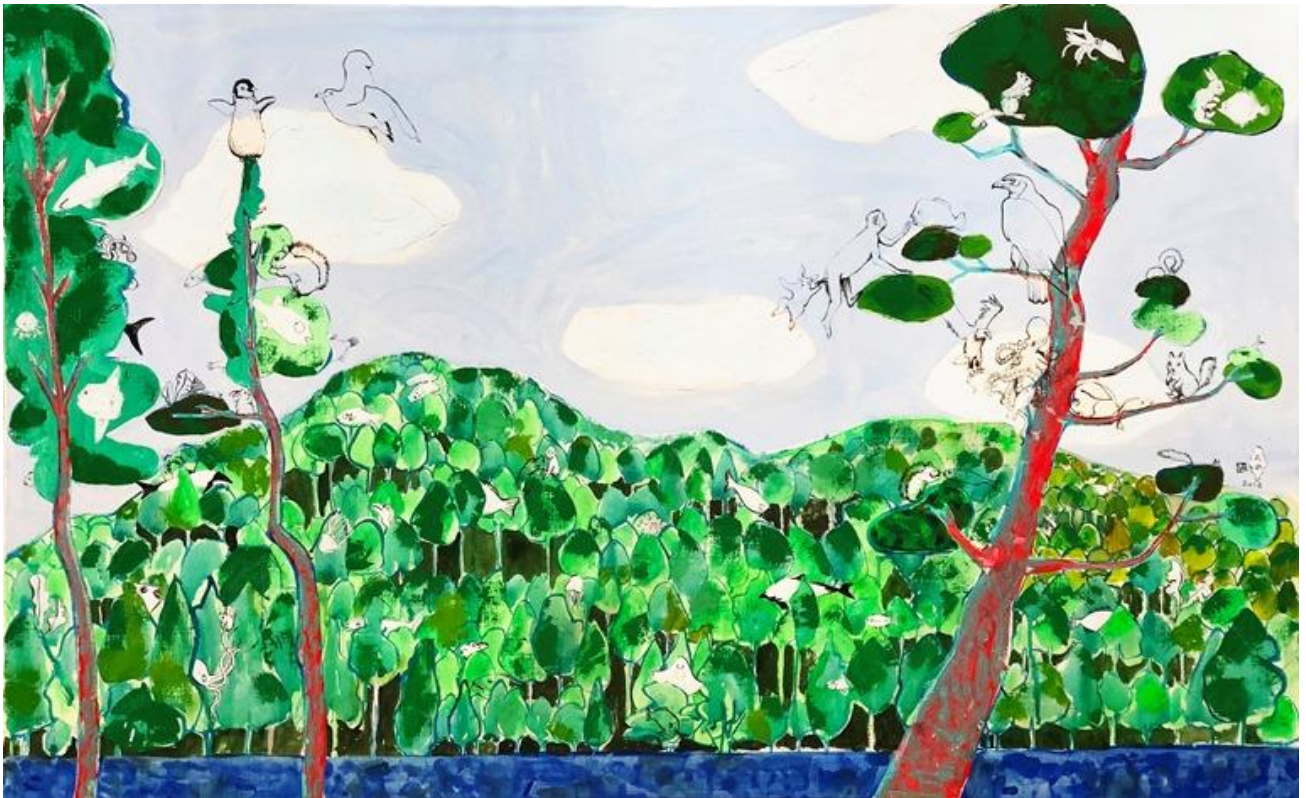
河原シンスケ



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

河原シンスケ描き下ろし作品

「うみに咲く杜」



作品解説

初めて訪れた仙台。

先ず頭に浮かんだのが「杜の都」という言葉。

今回の「仙台うみの杜水族館」とのコラボレーション作品でも、海と森の融合を表現したいという欲求にかられました。森の緑と海の青。そこに暮らすのは自由奔放な生き物たち。海の動物が森に来て、また森の動物が海で一緒に遊ぶ。生き物同士の隔たりのない交流を描ければ楽しいなあと作品を創作しました。

河原シンスケ

展示期間 : 2018年3月11日(日)～7月8日(日)

展示場所 : 2階つながりギャラリー

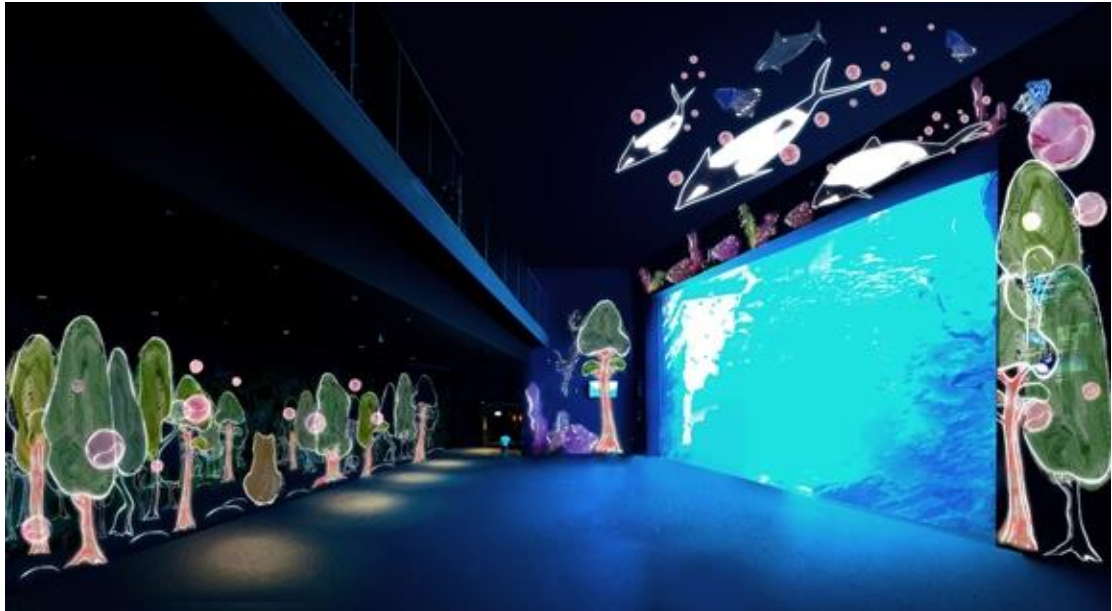


仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

360° 大パノラマプロジェクションマッピング

「最新テクノロジーで海に包まれる！」をコンセプトに「映像」×「音」×「生きもの」が創り出す360° 大迫力の世界をお楽しみいただける大水槽「いのちきらめく うみ」では、2万5000尾のマイワシたちが主役となり、躍動感あふれる群れの泳ぎで魅了するプレミアムショー「Sparkling of Life & Music」と河原氏が描くキャラクターとの共演「360° movie 杜と生きる」をお楽しみいただけます。

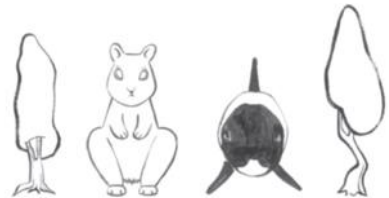
マイワシをはじめ「生きもの」が創り出す迫力の大パノラマと、「生き抜く力」をテーマにリスやイロワケイルカなどが描かれた河原ワールド全開のアニメーションとの融合美が圧巻です。



360° movie 杜と生きる イメージ

◆ 360° movie 杜と生きる ストーリー

リスとイロワケイルカがうみの杜で出会う物語。
ふたりは出会うために杜に入りますが、途中で迷ってしまいます。でもいろいろな生きものたちが、ふたりを助けてくれます。
美しい杜、美しい心。
「生き抜く力」を教えてくれるストーリー。



時 間 : Sparkling of Life & Music 1日4回

場 所 : 大水槽「いのちきらめく うみ」



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

エントランスには、河原シンスケ氏オリジナルの杜が出現！

うみの生きものたちが描かれているエントラスでは、河原シンスケ氏が描き起こした「うみに咲く杜」との融合をお楽しみいただけます。また、エントランス部分には木々も設置され、壁面に描かれたうみの生きもの・河原氏が描く「うみに咲く杜」・木々との間にお客さまご自身が入ることで、杜の中で生きものと遊ぶような展示テーマとの一体感をお楽しみいただけます。



生きものたちが杜を駆け回る映像世界と、生きもの・植物とが一体となった空間美

壁面が円形のスクリーンとなっている「ウェルカムホール」では、壁全面に河原氏が描き起こした本作の展示テーマとなっている「桜」や「青葉」が舞い、生きものたちが杜を駆け回る世界を表現しています。さらに、アクアポニックス（aquaponics）と呼ばれる、「魚と植物」の融合展示ができる水槽をウェルカムホール中央箇所に設置。水槽の中には金魚を展示し、「うみに咲く杜」の世界観を作り出しています。



うみに咲く杜～MOMOIRO～



うみに咲く杜～MIDORI～

場 所	: 1階ウェルカムホール
主な展示	: 生 物 : 金魚各種（楊貴妃メダカ、土佐金、水泡眼、秋錦など） 植 物 : アコルス プシルス、サルビニア、アロカシア、ツワブキなど



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

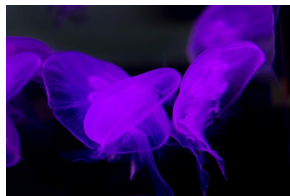
「うみに咲く杜」が届けるアートな世界

□月とくらげのいやし

「月とくらげのいやし」は、最新のデジタルテクノロジーを駆使し、「月」をテーマにクラゲたちが優雅に舞い、空間全体で様々なクラゲに包み込まれる演出が人気のエリア。このエリアで投影されるマッピング映像に、咲き誇り舞い散る「桜」・初夏を感じる「青葉」など「うみに咲く杜」をイメージしたクリエイティブ要素を追加。さらにクラゲの展示においても、「桜」や「青葉」に合わせた照明を行い、春から初夏の華やかな季節の移り変わりで空間を彩ります。

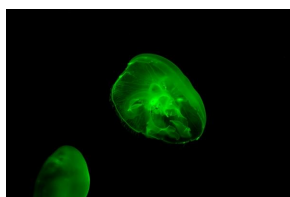


月とクラゲのいやし イメージ



3月21日～5月6日

テーマカラー：桜



5月7日～7月8日

テーマカラー：青葉

□つながりギャラリー

震災後、世界各国からいただいた支援や協力といった「世界との絆」を感じさせる展示を行う館内2階にあるコーナー「つながりギャラリー」では、「うみに咲く杜」開催期間中、河原シンスケ氏が「うみに咲く杜」のために描き起こした原画をはじめ、パリでのチャリティ活動の紹介などを行います。アートの要素を取り入れた小水槽の展示では、「杜」や「和」のテイストをお楽しみいただけます。